

# 寄居町の今とこれから 一般質問

12月定例会の一般質問には、10名の議員が登壇しました。  
質問項目と内容(抜粋)をお知らせします。

この項目について町の考えを聞きました

**町の姿勢・考え**  
寄居町満州開拓団の慰霊(神田議員)

**まちづくり**  
まちづくりへ「子ども参加」の取り組み(鈴木議員)  
鉢形コミュニティセンター改修(原口昇議員)  
寄居PAスマートインターチェンジ(岡本議員)  
JR用土駅周辺整備(岡本議員) → P.13

**住民サービス**  
税の延滞金、利息の免除制度の創設(田母神議員)  
国保の広域化(田母神議員) → P.9  
町立図書館の運営(原口孝議員) → P.11  
寄居町デマンドタクシー(津久井議員)

**環境・安全・防災**  
寄居町の防災(神田議員) → P.8  
原発事故、放射性物質への対応(神田議員)  
空き家対策等の取り組み(佐藤議員) → P.10  
男衾自然公園(大久保幸議員) → P.10  
消防団活動(原口孝議員)

**教育・子ども・福祉・医療**  
小中学校校舎の壁面塗装(田母神議員)  
がん検診の取り組み(佐藤議員)  
健康づくり対策(佐藤議員)  
AEDのコンビニ設置(鈴木議員) → P.11  
骨髄ドナー助成制度(鈴木議員)  
救急搬送と救急病院、受け入れ(原口昇議員) → P.12

**観光・町のPR**  
鉢形城跡の文化的価値と観光活用(峯岸議員) → P.9  
寄居観光クリエイション(原口孝議員・津久井議員)  
絵本と童話の森公園(津久井議員) → P.12

※1人1項目を要約して掲載。全文は会議録を「らんく」ください。会議録は製本でき次第、町立図書館で読むことができます。



毎日健康に過ごすために…



毎年1万人以上が訪れる鉢形城跡



大勢の方に参加していただける防災訓練に

次のページは「空き家対策・男衾自然公園・AED設置・町立図書館」に関する一般質問

## 「広域化」で国保税は安くなるか



たもがみせつこ  
田母神節子  
議員

答弁→ 議論の具体化がなく、今のところ、わかりません

**問** 国の方針を受け、埼玉県は国保について平成27年度から、県が実施主体となる「広域化」を進めています。高齢者や失業者等が増加し、財政悪化に苦しむ市町村の声を逆手に取ったものです。町は「広域化」について、どうお考えですか。

**答** 国保財政が厳しい状況下で、今後も急速な高齢化が進み、医療費が増え続けることが見込まれ、国として「広域化」に舵を切るとは今後の社会保障制度を考えた上で避けられません。

**問** 国保の赤字分を一般会計で補てんしていますが、被保険者1人当たりの額は。また、「広域化」でも補てんできますか。

**答** 平成23年度は1人2万6700円です。広域化になったときの繰り入れについては、現在のところ詳細が示されていません。

**問** 「広域化」によって、町民の国保税は安くなりますか。

**答** 県内どこに住んでも同じ所得なら、同じ国保税を目指す考えですが、議論が具体的内容に踏み込んでいないので、今のところ安くなるかわかりません。

## 国民皆保険のあるべき姿とは

**問** 国民皆保険のあるべき姿についての考えを伺います。

**答** すべての国民が、いつでも、どこに住んでいても、その人にとって適切な医療サービスが受けられる社会を目指すものであると考えます。

**問** 国民皆保険のあるべき姿を目指すため、財政基盤についての考えを伺います。

**答** 財政基盤がしっかりすることにより、国保の機能が将来にわたり維持されると考えています。

## 鉢形城跡への草花の植栽は可能か



みねぎしかつあき  
峯岸克明  
議員

答弁→ 深く根の張らない草花の植栽は可能です

**問** 鉢形城跡の歴史的・文化的価値について伺います。

**答** 関東地方に残る戦国時代の代表的な平山城で、地勢を生かした城郭構造が認識できる国指定の史跡です。

**問** 国指定の史跡であることによる維持管理等のメリット・デメリットについて伺います。

**答** 発掘・整備を行う場合に、国の補助制度が利用できるメリットがある反面、開発等には制約が生じる場合があります。

**問** 最終的には調査・発掘、あるいは復元をどのような形で、いつごろの完成を考えているのか伺います。

**答** 今後、第2期保存整備を推進していきますが、詳細については未定であり、相当な時間がかかることとなります。

## 入館者数の推移は

**問** 鉢形城歴史館の入館者数の推移について伺います。

**答** 平成16年のオープン以降、年度により若干の差はあるものの、毎年1万2000人～1万3000人で推移しています。

**問** 鉢形城跡の観光活用を図るためには文化財的魅力に加えて、例えばその地勢を生かして秩父の芝桜のような草花の植栽による文化財とは別角度からのアプローチで、集客を図ることも重要であると考えます。草花の植栽は可能なのか伺います。

**答** 深く根の張らない草花の植栽は可能です。

## 防災訓練の総括と今後は



かんだ たかし  
神田 崇  
議員

答弁→ 大勢の方に参加していただける訓練にしたい

**問** 寄居町総合防災訓練の総括と今後について伺います。

**答** 防災訓練は、毎年繰り返し行うことが重要であり、今後も大勢の方に参加していただける訓練にしたいと考えています。

**問** 災害時には、大人と同様の人力になると考えられることから、町内の中学生も訓練に参加させてはどうでしょうか。

**答** 学業との兼ね合いや安全面から、中学生に関しては学校で行われる訓練にて対応します。

**問** 埼玉県が推進する消防の広域化に対する町の考え方を伺います。

**答** スケールメリットを活かし、消防体制の基盤強化などが図られるため、広域化の早期実現を希望しています。

**問** 広域化に対し、寄居町が主導権を握れないのは、深谷市に業務委託をしていることも理由の一つであると考えます。

業務委託により、深谷市消防へ統合された元寄居消防署員は、恵まれない待遇の時期があったと聞きますが、委託の内容に関しては検証や見直しは行われていますか。

**答** 定期的に見直し作業を行っています。

## 川南に分署を新築する考えは

**問** 西分署建物は耐震性からも危険であり、老朽化が著しいですが、ホンダの開業を踏まえ、川南に分署を新築建設する考えはありますか。

**答** 今後、消防広域化の枠組みの中で検討していきます。

# 防災訓練